中国知的財産権ニュースレター

中国国際貿易促進委員会特許商標事務所

2020年第6号（全69号）

2020年11月30日



〒100031中華人民共和国北京市復興門内大街158号遠洋大厦10/F層
電話：+86-10-66412345
ファクシミリ：+86-10-66415678/10-66413211
ホームページ：www.ccpit-patent.com.cn
E-メール：mail@ccpit-patent.com.cn

ニュースレター

目次

故意的権利侵害行為に厳格な懲罰を与え、休眠「専利」を呼び覚ます―中国専利法改正の見どころ..... 2
著作権法改正　来年6月1日より施行..... 4
三つのインターネット裁判所で渉外案件2320件の裁判を終了　関与金額2.4億元.... 5
最高裁判所が意見を公布　知的財産権侵害行為を厳罰化..... 6
4年間に北京の裁判所が22万余件の知的財産権案件の裁判を終了 7
上海知的財産権裁判所　上海第三中級裁判所　知的財産権保護強化の典型的判例を発表8
『上海市外商投資条例』が可決　知的財産権関連規定が多数..... 10
北京知的財産権裁判所が複数の措置で専利技術案件のオンライン審理の難問を解決.. 12
中国　新たに知的財産権保護センター2カ所が増設 14
「ダブルイレブン（W11、双11)」を前に最高裁が初のECサイト商品のリンク復旧の行為保全の実施を裁定..... 15
AI・IoT・ビジネスモデルの関連情報..... 17

専利

故意的権利侵害行為に厳格な懲罰を与え、休眠「専利」を呼び覚ます―中国専利法改正の見どころ

10月17日、中国第13期全人代常務委員会第22回会議が専利法改正を可決した。この四回目となる専利法改正は、専利権者の合法的権益に対する保護の強化、専利の実施と活用の促進、専利権付与制度の完備化などの面で一連の改正を行っており、社会全体のイノベーションの活力を刺激するために強力な法的保障を与えるものとなるだろう。

権利侵害のコストを増やし、権利侵害者に重い代償を払わせる

知的財産権の保護とはイノベーションの保護である。中国は長年にわたって知的財産権保護を強化してきたものの、その効果は専利権者の期待に未だ及ばず、専利権保護には挙証難、ハイコスト、低賠償額などの問題が存在している。

これに対し、今回の専利法改正では懲罰的な賠償制度が新規に追加された。具体的には、故意的専利権侵害について、情状が深刻な場合、裁判所は権利者の損失、権利侵害者の不当利得又は専利使用料の倍数に基づいて算出した額の1倍以上5倍以下に相当する額を損害賠償額として算定することができる。また同時に、法定賠償額の上限を500万人民元、下限を3万人民元に引き上げている。

専利案件の挙証難問題を解消するため、今回の専利法改正は証拠の規則が更に改善された。権利者は挙証に力を尽くしたが、権利侵害関係の帳簿、資料が主に権利侵害者に握られている場合、裁判所は権利侵害者に提出を命じることができ、これにより権利者の挙証負担を軽減させている。

そのほか、専利権保護の効果と効率をより一層向上させるため、今回の専利法改正では行政保護関連制度が改善され、信義誠実原則が新規に追加された。

転化、活用を促進し、休眠「専利」を呼び覚ます

取引コストを下げ、専利の転化効率を向上させるため、今回の専利法改正では専利開放許諾制度が新規に追加された。開放許諾声明とその発効に必要とされるプロセス要件、開放許諾されるまでのプロセスと実施権者の権利と義務、相応の係争解決ルートが規定されており、これによって政府機関の公共サービスを通じて、専利技術の供給側と需要側の間の情報の非対称性の問題の解決が期待される。

全人代常務委員会の審議意見と各界の声に基づき、今回の専利法改正では、開放許諾実施期間中は専利権者の納付する専利年金を相応に減免することが特に強調されている。専利権者が自発的に開放許諾することを奨励し、専利の実施と活用を促進することを目的としている。

改正後の専利法は、事業単位の法に基づく職務発明の扱いに関する権利や、国が専利権付与された事業単位による財産権報奨関連規定の施行を奨励するなどの規定を新規に追加し、発明の産出とその普及、実用化をより一層奨励している。国務院専利行政部門が専利情報公共サービスシステムの構築に責務を負い、専利の基礎的なデータを提供することを規定し、また地方の専利行政部門が専利公共サービスを強化し、専利の実施と活用を促進することの責務を明確にしている。

医薬品業界のイノベーションを喚起し、国民の生命と健康をよりよく守る

専利法改正では医薬品の専利権存続期間の補償に関する規定が新規に追加されている。中国での販売が承認された新医薬品の関連発明専利について、新医薬品の販売にかかわる承認審査により消失した専利権期間を補償するために、専利権者の請求に応じて補償期間を最大５年、また販売承認日から存続期間最大14年まで延長することができると規定している。

また同時に、医薬品販売前の潜在的係争の早期解決を目的として、専利法改正では医薬品専利をめぐる係争の早期解決メカニズムが新規に追加されている。

https://www.cnipa.gov.cn/art/2020/10/17/art_53_153523.html

著作権

著作権法改正　来年6月1日より施行

第13期全人代常務委員会第23回会議は11月11日に著作権改正を可決し、来年6月1日から施行することを公布した。改正後の著作権法はサイバースペースの著作権の保護関連の規定を完備化させ、特に権利侵害の法定損害賠償額の上限を大幅に引き上げ、また懲罰的賠償の原則を明確にし、著作者の権利保護をよりよくサポートするものである。

著作権保護にあたって、「得より損が大きい」ことが、目下著作権保護の直面する難問の一つである。改正後の著作権法は、一連の懲罰的措置を規定し、権利侵害となる不正行為の代償を大幅に増加させた。故意的侵害など、情状が深刻な場合、賠償額の1倍以上5倍以下の懲罰的賠償を適用できる。権利者の実際の損失、権利侵害者の不当利得、権利使用料の算定が難しい場合は、裁判所が権利侵害行為の情状を踏まえ、500元以上500万元以下の賠償を命じることができる。

改正後の著作権法では「作品」の定義が変更されている。現行法の「映画作品及び映画の撮影と類似の方法で作られた作品」という表現が「視聴作品」に改正された。これは著作権の保護範囲が更に拡大され、ネット上の短い動画などのような新しいタイプの作品も強力な法的保護を得られることを意味する。

監督管理部門の法執行手段が少なくて緩いという問題を解決するために、改正後の著作権法は、著作権管理の担当部門が著作権や著作権関連の権利の侵害被疑行為を調査する際に、当事者に質問し、違法な被疑行為に関連する状況を調査し、当事者が違法な被疑行為をした場所や物品について実地検証し、違法な被疑行為にかかわる契約書、領収証、帳簿及びその他の関連資料を査閲、複写し、違法な被疑行為の発生場所と物品を差し押さえることができると規定している。

改正後の著作権法は、著作権とそれに関連する権利を保護するために、権利者が技術措置を取れることを明確にしている。

http://www.npc.gov.cn/npc/c30834/202011/c0e15181bfdf4eadb7065bee74574953.shtml

その他

三つのインターネット裁判所で渉外案件2320件の裁判を終了　関与金額2.4億元

「3年にわたる実践を経て、インターネット裁判所は国際社会が中国のインナーネットに関する法整備を理解、把握するための重要な窓口となっている。」9月23日、中国最高裁判所の李少平副長官はこのように語った。

2017年8月以降、中国は杭州、北京、広州に相次いでインターネット裁判所を設立した。2020年8月31日までにインターネット裁判所は合計2487件の渉外案件を受理し、2320件の裁判を終了した。関与金額は2.4億人民元に上り、案件は多国間の知的財産権保護、国境を越えた電子商取引、国際ドメインネーム係争解決などに係わる。

「世界のインターネット分野に新しく出現したモデル的な案件を数多く審理し、法に基づくインターネット監督管理の面で中国の発言権と影響力を効果的に高めた」と李少平副長官は語っている。

杭州インターネット裁判所は「多国間のペッパピッグ著作権係争」の審理を成功裏に収め、国内外から注目を集めた。北京インターネット裁判所は渉外案件の協議管轄審査基準の完備化を模索し、一部の電子商取引プラットフォームが管轄協議を利用して中国消費者の合法的権利を排除、制限することを防止した。広州インターネット裁判所は「実際の繋がりの原則」を合理的に拡大解釈し、関係多国間のドメインネーム帰属係争を管轄下に組み入れ、中国のドメインネーム係争解決分野の発言権を高めた。

先頃国務院が公表した『中国（浙江）自由貿易区拡大区域方案』は、杭州インターネット裁判所がデジタル経済発展モデル区建設におけるサービスと保障を提供し、訴訟、仲裁、調停が有機的に連携する多様化した国際商事係争解消メカニズムの完備化をサポートすると指摘している。「これは我が裁判所の更なる発展の新たなチャンスと活躍の場となる」と、杭州インターネット裁判所の杜前所長は語っている。

広州インターネット裁判所の張春和所長は、「2019年、我が裁判所は全国に先駆けて香港やマカオにも繋がる多様化した係争解消プラットフォームの利用を開始した。粤港澳大湾区（広東省珠江デルタの9都市および香港・マカオにまたがる湾岸地域を指す）の59の調停機関と1131名の調停者が登録し、23775件の係争の調停に成功し、また法に照らし、中国香港籍の調停者の国境を跨いだ係争の解決における資格を認めた」と述べ、今後はインターネット上の司法の応用普及促進メカニズムの模索に力を入れると続けた。

http://www.nipso.cn/onews.asp?id=51063

最高裁判所が意見を公布　知的財産権侵害行為を厳罰化

最高裁判所は2020年9月14日、『知的財産権侵害行為に対する懲罰の厳格化についての意見』（以下、『意見』という）を公表した。権利侵害行為を効果的に阻止し、良好な法治経営環境を整えるため、知的財産権司法救済措置を定め、完備化させる。

『意見』は知的財産権係争審理の実情に立脚して、裁判実務における重点や難題に焦点を当て、行為保全、証拠保全、証明妨害、権利侵害停止、懲罰的賠償、法定賠償、刑事罰の厳格化などの措置を一括して規定し、司法保護の実際の効果を確実に高めるとしている。

また、関係法の規定に照らして、各レベルの裁判所に対し、各法律の連携、一致化に重点を置き、知的財産権侵害行為に対する懲罰を全面的に厳格化するよう要求している。例えば、イ号製品にかかわる権利侵害事実の調査における証明妨害制度の適用、法定賠償範囲内での高額化、刑事罰の厳格化などである。

さらに、以下のことを規定している。知的財産権侵害訴訟で権利者が権利侵害差止の仮判決と行為保全の両方を申し立てる場合、裁判所は法に照らし速やかに一括審査しなければならない。保全措置が講じられたイ号製品又はその他の証拠について、権利侵害被疑者が無断で毀損、転移し、権利侵害の事実確認ができなくなった場合、裁判所は、同証拠により立証される事実内容に関する権利者の主張が成立すると推定してよい。特段の事情がない限り、権利者の請求に基づき、模倣品・海賊版、また模倣品・海賊版の生産、製造に用いられる材料や道具を廃棄しなければならない。二審において権利者が権利侵害行為の阻止に使われた合理的な新規の出費を賠償額に組み入れることを請求する場合、裁判所はまとめて審査してよい。主に知的財産権侵害を業とし、特定の期間中に救援、防疫物資などに関する商品の登録商標を詐称し、又は知的財産権侵害で行政処罰された後に再び知的財産権を侵害し犯罪を構成する場合、処罰を高めに定め、一般に執行猶予の適用を認めない。

『意見』は権利者が利用できる救済措置をまとめて規定し、裁判所は当事者が積極的、全面的、正確、誠実に挙証するよう指導すべきと強調するほか、権利侵害による収益や弁護士費用の確定などの挙証について指導することが、権利者が法に照らし効果的に権利保護し、知的財産権侵害を阻止することに資するものであると指摘している。

http://www.court.gov.cn/zixun-xiangqing-255601.html

4年間に北京の裁判所が22万余件の知的財産権案件の裁判を終了

北京市高級裁判所の寇昉所長は9月24日に北京市第15期人大常務会第24回会議（以下、会議という）で『知的財産権裁判活動についての報告』を紹介し、2016年から2020年上半期までに、北京市の裁判所が知的財産権案件241686件を新規に受理し、225557件の裁判を終了し、いずれも30%以上の年間伸び率であったと述べた。

北京の裁判所の知的財産権案件は種類が多岐にわたり、数は全国トップで、専門管轄機関として毎年1万件以上の専利、商標に関する権利付与・権利確認行政案件を受理しており、2019年は年間受理数が23041件で、初めて2万件を上回った。

北京市の裁判所は市場価値に基づいて知的財産権侵害賠償額を定め、賠償額とその知的財産権の種類、イノベーションのレベル及び市場価値と適応させ、権利者が最大限の損害賠償を得られるよう的確に保障している。平均賠償額はこれまでの5年間に比べて大幅に増えた。

また、北京市の裁判所は審理の効率を上げ、権利保護にかかる日数が長いという難題を解決した。技術調査官作業メカニズムを構築し、三つの等級の裁判所での共用を実現した。財産保全、行為保全、証拠保全などの暫定措置の適用を強化し、司法救済の適時性、利便性、有効性を向上させている。

北京市の裁判所の専利案件の平均審理日数は274.5日で、米国裁判所の29ヶ月や欧州連盟裁判所の18ヶ月より遥かに短く、特に発明専利一審案件の審理効率は世界の評価対象都市の中で一位である。

http://www.chinanews.com/sh/2020/09-24/9299109.shtml

上海知的財産権裁判所　上海第三中級裁判所　知的財産権保護強化の典型的判例を発表

上海知的財産権裁判所と上海第三中級裁判所が共同で記者会見を開き、知的財産権保護の実績を発表した。

2018年以降、上海知的財産権裁判所は合計7498件の知的財産権民事、行政案件を受理し、6598件の裁判を終了した。上海三中裁は99件の知的財産権刑事案件を受理し、94 件の裁判を終了した。両裁判所は中央政府の『知的財産権裁判分野の改革・革新に関する若干問題についての意見』と『知的財産権保護の強化についての意見』の実行をめぐり、「保護強化」、「厳格保護」理念を徹底的に貫き、経済社会発展における重点分野、カギとなる分野、最先端分野に焦点を合わせ、新技術、新業態、新ビジネスモデルを対象に、知的財産権保護の強化に力を入れている。科学技術イノベーションの背景と産業発展の状況とを総合的に検討し、イノベーションの保護、奨励、知的財産権の市場価値の発揮に有利となる判決を下し、知的財産権保護の範囲、度合い及びその技術貢献度の相応を目指す。馳名商標や「老舗」の商業価値、歴史的価値に十分に配慮し、商標保護の利益バランスを実現する。各方面の利益を統一的に考慮して、インターネットの文化創意やスポーツ業界における著作権の保護を強化する。不正競争行為の摘発により、市場の秩序ある競争と健全な発展を促進する。

記者会見では10の典型的判例が発表された。内訳は民事案件6件、刑事案件3件、行政案件1件であり、専利権侵害、商標権侵害、著作権侵害、不正競争係争、模倣品販売罪、「ディープリンク」著作権侵害罪及び行政処罰不服申立などが含まれ、民事、刑事、行政裁判の「三位一体」による知的財産権保護強化の総合効率を全面的に反映している。典型的判例から見ると、裁判所は、権利侵害の大元、繰り返しの権利侵害、大規模な権利侵害などの情状が深刻な権利侵害行為について法に照らして賠償額を高目に確定して権利侵害者に高めの代償を支払わせ、仮判決、行為保全令を発して権利侵害を直ちに阻止し、証拠提示令を下して行為者の挙証責任を強化している。知的財産権侵害が深刻で、犯罪の情状から執行猶予などの非拘禁刑が適用できない場合、自由刑に処するほか、財産刑の処罰を厳格化し、犯罪者の不法収益と再犯能力を剥奪する。知的財産権行政法執行行為に対する司法審査・監督を強化するとともに、行政機関による知的財産権侵害行為に対する行政処罰の厳格化を支持し、知的財産権の司法保護と行政保護という「二重制度」が効果的に働くように促進する。

上海知財裁判所、上海三中裁の陳亜娟所長は、「裁判所は法に基づいて知的財産権を厳格に保護していると国民に伝えたい。司法保護の主導的な役割を最

大限に果たし、どの判決からも発明者や権利者に公平・公正を感じさせ、イノベーションへの尊重、権利の保護を感じさせ、安定した公正で透明で期待できる経営環境と革新・起業環境を作り出し、国内大循環を主体として、国内・国際の二重循環（デュアル・サーキュレーション）」が相互に促進する新たな発展構造の構築に貢献したいと思う」と述べている。
http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/sfjg/rmfy/dffy/202009/1955585.html

コメント

権利者の合法的権益の保護には、民事手続きのほかに、権利侵害者の行為が刑法に抵触する場合は刑事手続きも手段として考えられる。公安機関の介入により、刑事手続きには、証拠の入手などで民事手続きにはない優位性がある。

『上海市外商投資条例』が可決　知的財産権関連規定が多数

先頃、上海市第15期人代常務委員会第25回会議は『上海市外商投資条例』（以下、『条例』と略す）を可決した。条例は11月1日より施行される。

条例は外資の自由進出、知的財産権保護、営業秘密保護、政府調達への参与、政策文書の策定、政策のコミットメント、地方基準の制定、フランチャイズへの参与などの平等な適用と保護について具体的に規定している。

知的財産権関連の規定は以下のとおりである。

第二十二条　外国投資家が上海市で外資系研究開発センターを設立し、また世界的研究開発センターにアップグレードにすることを奨励する。市の商務、科学技術、発展・改革などの部門は認可された外資系研究開発センターの政府科学研究プロジェクトへの参与、研究開発成果の産業化、国外・国内発明専利出願、研究開発用品の輸入などの面でサービスを強化し、利便性を向上させなければならない。

外国投資家が上海市でオープンイノベーションプラットフォームを設立し、先端技術、専門家、資金、成果、実験施設などの資源を統合し、中小企業、イノベーションチームと多国籍企業との協力、イノベーションレベルの向上を推進することを奨励する。

第二十八条　外国投資家の中国国内への出資、利潤、キャピタルゲイン、資産処分による収益、取得した知的財産権使用料、法に基づく補償又は賠償、清算所得などは法に照らして人民元又は外貨で自由に送金できる。外資系企業の外国籍職員や香港、マカオ、台湾の職員の賃金とその他の合法的収入は法に照らして自由に送金できる。いかなる単位や個人も法律に反して通貨の種類、金額、及び送金の頻度などに制限を加えてはならない。

第二十九条　上海市は法に基づき外国投資家、外資系企業の知的財産権を厳格に保護し、多地域、多部門間の知的財産権保護の高速協同メカニズムの構築を推進し、司法と行政の法執行による知的財産権保護システムを引き続き完備化させ、法に基づき外国投資家や外資系企業の知的財産権を侵害する行為を取り締まる。

上海市の各級裁判所は、外国投資家や外資系企業が提出した知的財産権にかかわる証拠保全、行為保全の申立を速やかに受理、審査し、法に基づいて判決し、直ちに執行しなければならない。重複する権利侵害、故意的権利侵害及びその他の深刻な権利侵害情状については、法に基づき懲罰的な賠償制度などの処罰措置を適用する。関係法のガイドラインを適時に公布し、知的財産権司法

保護の典型的判例の中国語版と英語版を公表する。

第三十条　上海市の関係部門は内部管理制度を確立、改善し、効果的な措置をとって職務上知った外国投資家や外資系企業の営業秘密を保護しなければならない。法により他部門との情報共有が必要な場合、情報に含まれる営業秘密について秘密保持に必要な措置を取り、秘密漏洩を防止しなければならない。

上海市の各級裁判所は司法上営業秘密の保護を強化し、法に基づき証拠規則を適用し、権利者の権利保護の負担を軽減しなければならない。

http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/zfbm/zfbmdf/sh/202010/1955739.html

北京知的財産権裁判所が複数の措置で専利技術案件のオンライン審理の難問を解決

先頃、北京知的財産権裁判所は「専利の権利付与・確認案件オンライン審理の概況」について記者会見を行い、電子送達、技術調査官のオンライン審理ポートの追加など様々な新たな措置の実施により、北京知的財産権裁判所は技術専利行政案件のプロセス全般をオンラインで処理できるようになったと述べ、今年 1～8 月、専利行政案件 1325 件の審理を終了し、これは昨年同時期の 2 倍弱の件数であると紹介した。

北京知的財産権裁判所の宋魚水副所長の紹介によると、専利行政案件にかかわる技術は革新的で、分野も広く、技術的事実の究明が難しい。コロナウイルス感染症の対応期間中、技術調査官のオンライン法廷での不在、オンライン法廷で技術的問題を究明できるか否か、第三者への送達の難しさなどが、専利案件のオンライン裁判の普及のために克服しなければならない障害であった。

これまで第三者への送達の難しさは技術案件の審理のブレーキであった。第三者がいずれも訴えられた行政行為の対応者であり、行政プロセスの参与者でもあることに鑑み、北京知的財産権裁判所は窮状を打開するために、国家知識産権局とのコミュニケーションに積極的に取り組み、第三者の行政プロセスでの登録済みの代理人情報、連絡先と送付先を問い合わせることにした。同氏によると、行政機関に「道を尋ねる」ことによって、第三者への送達率が効果的に上がり、専利無効行政案件の審理の効率も向上した。

いずれの専利行政案件も被告が国家知識産権局であることを踏まえ、北京知的財産権裁判所は「召喚状リスト」を導入し、情報共有オンラインファイルを介して国家知識産権局に翌週のすべての案件の開廷情報を伝えることにした。行政機関への召喚状送付という「ラストワンマイル」の課題を解決したことで、召喚状送付の時間や司法の郵送料が節約され、オンライン審理の効率も大幅に向上した。

また、北京知的財産権裁判所は「北京クラウド法廷」システムに「技術調査官」のポートを増設し、コロナウイルス感染対応期間中に技術調査官にもオンライン審理に参加させ、裁判官の技術事実の究明に協力できるようにした。「北京クラウド法廷」とインターネット法廷のシステムは引き続き改良され、ファイルのデモンストレーションやデスクトップシェアリングなどの新機能が追加された。これにより当事者はパワーポイント、図面や動画をアップロードして紹介し、デスクトップシェアリング機能で合議体に技術を説明し、主張を陳述することができるようになり、法廷現場よりも明確で便利な審理効果を上げ

た。

「これまでの大型製品の模型や広げると特大面積になる図面などのような法廷での展示が難しい大型のものが、オンライン審理において動画や図面で詳細に対比することができるようになった」と北京知的財産権裁判所の逯遥裁判官は述べ、9月25日までに、北京知的財産権裁判所は1375件の専利行政案件をオンラインで審理しており、この種の案件の審理数は3月には週平均15件であったが、最近は100件以上の週もあり、案件審理の効率が大幅に向上したと紹介した。

「北京裁判所集約送達統合プラットフォーム」の導入で、北京知的財産権裁判所は訴訟への対応、証拠の交換、裁判文書の送達の段階において、電子化した訴訟書類を迅速に送ることができるようになった。原告又は第三者が電子送達を拒否する場合、被告の国家知識産権局の提出した証拠が通常行政の対応者により行政プロセスにおいて自ら提出又は交換されたものであることに鑑み、北京知的財産権裁判所は、今後裁判所は法定期限内に原告と第三者と被告の答弁書と証拠リストを交換さえすれば、その他の紙の証拠材料の交換は不要となると特に規定した。

http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/sfjg/rmfy/dffy/202010/1955921.html

中国　新たに知的財産権保護センター2カ所が増設

先頃、国家知識産権局は杭州と寧徳の知的財産権保護センター（以下、杭州保護センター、寧徳保護センターという）の設立を承認した。これにより中国において建設中または運営中の知的財産権保護センターは40ヵ所となった。

杭州保護センターはハイエンド製造機器産業を対象とし、知的財産権の高速共同保護サービスを展開する。同保護センターは浙江、寧波保護センターに次ぐ浙江省での3番目の保護センターであり、今後知的財産権保護の更なる強化によって、運営環境を整備し、杭州市の「新製造業計画」を支え、ハイエンド機器産業の高質な発展を推進するだろう。寧徳保護センターは次世代エネルギー産業を対象とし、知的財産権の高速共同保護サービスを展開する。同保護センターは泉州保護センターに次ぐ福建省での2番目の保護センターであり、今後知的財産権サービス水準を改善し、運営環境を整備し、産業の競争力を向上させ、世界最大の次世代エネルギー産業集積地としての寧徳市の優位的地位を固めるだろう。

http://www.iprchn.com/cipnews/news_content.aspx?newsId=125642

「ダブルイレブン（W11、双11）」を前に最高裁が初のECサイト商品のリンク復旧の行為保全の実施を裁定

先頃、最高裁の知的財産権法廷は当事者の請求を受理した後26時間以内に行為保全の裁定を出し、天猫公司に対して、請求人の「天猫オンラインショッピングサイト」上の権利侵害被疑商品のリンクを復旧するよう命じた。これは最高裁が初めて下したECサイト商品のリンク復旧の行為保全裁定である。

上訴人・永康市聯悦工貿有限公司等と被上訴人・慈渓市博生プラスチック製品有限公司、原審被告・浙江天猫ネット有限公司等との実用新案権侵害係争において、某実用新案権所有者・博生公司は、聯悦公司が「天猫オンラインショッピングサイト」で販売したモップがその専利権を侵害したとして、一審裁判所に訴訟を提起した。

一審裁判所は権利侵害になると判断し、聯悦公司等に権利侵害を停止したうえで博生公司に経済的損失326万元を賠償するよう命じ、天猫公司に権利侵害被疑商品のリンクを削除、遮断するよう命じた。その後天猫公司は権利侵害被疑商品の「天猫オンラインショッピングサイト」上の商品リンクを削除した。

聯悦公司等は最高裁判所に上訴した。

二審では、国家知識産権局が係争専利権を全部無効と宣言したのに対し、博生公司は行政訴訟提起の意思を示した。

聯悦公司は11月5日、最高裁判所に行為保全を請求し、天猫公司は直ちに請求人の「天猫オンラインショッピングサイト」上の商品リンクを復旧させ、「ダブルイレブン」が目前に迫る緊急事態に鑑み、48時間以内に裁定を下すよう請求した。

最高裁判所の知的財産権法廷は請求を受理したその日の晩のうちに当事者らと連絡をとり、電子資料を送付し、翌日の朝早く当事者らを集めて審問を行った。合議体は、権利侵害被疑者の知的財産権行為保全を請求する資格の有無、電子商取引プラットフォームオーナーが取った知的財産権侵害阻止措置の合理性、行為保全措置の必要性、担保金額の算定などについて審査した。

その結果、行為保全請求を受理した後26時間以内に最高裁判所の知的財産権法廷はオンラインで遠隔裁定を下した。具体的には以下のとおりである。一、天猫公司は聯悦公司の「天猫ショッピングサイト」上の権利侵害被疑商品のリンクを復旧させる。二、本裁定の発効日まで聯悦公司名義のアリペイ口座の残高632万元を凍結する。三、権利侵害被疑商品のリンク復旧の日から本裁定の発効日までの期間中に聯悦公司の商品リンク復旧後の権利侵害被疑商品の売上総額の50%が632万元を上回った場合、上回った分の売上額の50%をアリペ

イロ座に預け、引き出してはならない。裁定は直ちに執行される。

今回の行為保全に関する裁定は、専利権者、プラットフォーム内経営者と電子商取引プラットフォームの利益が総合的に考慮され、バランスを取って下されたものである。本件にかかわる専利権の効力が不確定な状況にある中、この保全裁定は、侵害を疑られる電子商取引プラットフォーム内経営者に「ダブルイレブン」のような特別な販売時期に通常の販売を再開させ、利益上回復不可能な損失を免れることができた。それと同時に、商品リンクの復旧が権利者に損失をもたらす可能性に鑑み、請求人名義の口座の相応の金額、リンク復旧後に販売継続した場合の利益を凍結した。この他、裁定は電子商取引プラットフォームオーナーの商品リンク復旧後の責任追及に対する不安を取り除いた。

http://www.court.gov.cn/zixun-xiangqing-270121.html

AI・IoT・ビジネスモデルの関連情報

2020年グローバルAI大会が開催

第二回中国（杭州）国際スマート製品博覧会、2020年グローバルAI大会が10月16日に浙江省・杭州市で開催された。政府、企業、学界の代表者らが一堂に会し、AI技術について話し合い、デジタル革命を推進した。

関係者によると、第二回中国（杭州）国際スマート製品博覧会、2020年グローバルAI大会は、第22回中国杭州西湖国際博覧会のメインプロジェクトである。今回のイベントは、新しい産業、新しいビジネスの種類、新しいモデルの開発を促進し、インターネット、ビッグデータ、AIと実体経済とのより緊密な統合を促し、デジタル経済と製造業の「ダブルエンジン」をさらに強化し、杭州市のAI産業発展のための高台づくりのサポートを目指すものである。

中国工学アカデミー会員の潘雲鶴によると、ナレッジグラフ、深層ニューラルネットワーク、視覚的知識などの複数の知識表現の組み合わせは、今後大きな役割を果たすだろう。複数の知識を共同で使用することで、ビッグデータスマートシステムのレベルを向上させることができる。

現在、AIと各種産業の融合はすでに大きな流れになっている。中国工学アカデミー会員の李蘭娟氏は、「AI +医療・健康」が新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止に果たす役割を紹介した。「AIやビッグデータなどの技術は、感染源の発見、感染経路の遮断、ワクチンと薬品の研究・開発などをサポートしている。例えば、AI技術に基づいたマスク認識と画像分類モデルは、99%以上の確率でマスクを正しく着用しているかどうかを識別し、警告を発することができ、感染経路の遮断に役立っている」と述べている。

デジタル基盤の構築は技術革命に対してきわめて重要である。ファーウェイの鄧泰華副社長は、アプリケーション面では多くの中国企業が世界をリードしている一方、チップやAIフレームワークなど、基礎的なソフトウェア・ハードウェアプラットフォームの面では、中国の産業はまだ比較的弱く、こうした現状に対して、コンピューティングセンターを通し、パブリックコンピューティングサービスプラットフォーム、応用イノベーション・インキュベーションプラットフォーム、産業発展の集約プラットフォーム、科学・研究イノベーションと人材発展プラットフォームをサポートすることができ、またコンピューティングラスターを利用して産業クラスターを支援し、産業のスマート化のアップグレードを推進することもできると語っている。

アリババグループの華先勝副社長は、シティブレインから分析し、「スマートシティ業界では、AIの新しいインフラストラクチャは、コンピューティ

ングプラットフォーム、データ処理プラットフォームおよびアプリケーション層オープンプラットフォームと関わっている。AI 技術とアルゴリズムを使用して都市データの価値を発掘し、都市のガバナンスを変えることで、移動の効率と都市環境ガバナンスの程度、運行効率を向上させることができる」と述べている。

スマートシーンもホットな話題の一つである。科大訊飛（IFLYTEK）の共同創設者兼輪番社長の呉暁如氏は、「現在、機械と専門職間で非常に良好なコラボレーションが形成されている。今後、より多くの退屈で反復的なタスクが機械に引き継がれ、人間はより自由で革新的なことをするようになるはずだ。スマートシーンがユーザーを中心に、人々により上質なサービスを提供することで、私たちの生活も更に良くなるだろう」と語っている。

http://www.chinanews.com/cj/2020/10-16/9314941.shtml

「世界のインダストリアルインターネット分野で最も成長性のある技術トップ10」が選出

2020年グローバルインダストリアルインターネット大会が、10月18日に遼寧省瀋陽市で開催された。大会では、中国インダストリアルインターネット研究院が東北大学と連携して、「2020～2021年世界のダストリアルインターネット分野で最も成長性のある技術トップ10」を発表し、「5G + MEC」インテリジェント接続技術など、10の技術が選出された。

インダストリアルインターネットは、次世代の情報技術と製造業を緊密に統合する重要なインフラストラクチャとして、新しい利用モデルと産業エコロジーがデジタル化、ネットワーキング、スマート化のビジョンを提供し、第四次産業革命の重要な基盤となっている。世界のインダストリアルインターネット分野のイノベーション動向と開発動向を研究・判断するために、中国インダストリアルインターネット研究院と東北大学は共同でインダストリアルインターネット技術の革新と調査を行い、その研究成果に基づいて2020～2021年の世界のインダストリアルインターネット分野で最も成長性のある技術トップ10を発表した。

選出された10の技術は、コンテナオーケストレーションエンジンに基づいたクラウドネイティブ技術、産業システムのローコード開発技術、産業分野向けの超高密度ヘテロジニアス・コンピューティング技術、「5G + MEC」インテリジェント接続技術、インダストリアルインターネットのエンド・ツー・エンド融合技術、リアルタイムのデータウェアハウス構築技術、Advanced Physical Layer（APL）に基づいた産業用イーサネット技術、AI 駆動のインダストリアルインターネット侵入検知技術、ブロックチェーン識別データ管理技術、深層学習に基づく産業システムのスマート応用技術である。

紹介によると、2020年グローバルインダストリアルインターネット大会は、新型コロナウィルス感染症の感染防止と企業の操業・生産再開におけるインダストリアルインターネットの新しいビジネスの種類と新しいモデル、国内外のダブルサイクル開発の促進方法などのトピックスに焦点を当てられた。

今回の大会は古くからの産業基地である遼寧省だからこその特色がある。例えば、Ansteel（鞍山鋼鉄集団鞍山鋼鉄集団公司）の「スマート製鉄」などの事例を通して、機器製造や冶金などの基幹産業を支えるAIとデジタル技術が展示された。同時に、BMW Brilliance、瀋陽中科奥維科技株式有限公司、Neusoft Group（東軟集団）、Siason （新松ロボット）などの企業も最新の成果を展示した。

http://www.chinanews.com/cj/2020/10-18/9315927.shtml

伝統的工場が「AIブレイン」を装備

浙江省・寧波市のYoungor Group（雅戈爾集団株式有限公司）のスーツ生産スマート工場で、「AI+ 5G技術」がステッチングとパターン検査の過程における10以上の手順を細かく識別し、製品の合格率と従業員の労働時間順守率を自動的に計算し、生産プロセスの可視化、透明化、予測可能性と適応機能を強化している。これは、China Unicom（チャイナユニコム、中国聯合通信）とYoungor Groupが共同で作り上げた世界最大の「完全接続の5G +スーツ生産スマート工場」であり、共同購買とハイエンドカスタマイズの生産能力を大幅に向上させている。

Youngor Groupだけでなく、「China Unicomインダストリアル AI ソリューション」は、すでに中国の数多くの工場で使用されている。上海市のある自動車内装材料生産現場では、生地品質検査の外観と品質管理の要求に応えるため、China UnicomのAI品質検査は、欠陥イメージング収集の難解な問題を解決し、モデルの反復成長メカニズムを通じて欠陥検出の精度を継続的に向上させた。このシステムは、さまざまな衣類の生地に対し、10 種類以上の欠陥を検出でき、欠陥検出率は 92%を超え、専門の品質検査官への依存を大幅に下げている。

China UnicomのAIブレイン」に基づき、顔認識、人体認識、物体認識、環境認識、音声認識、自然言語処理などで独自に開発された30種余りの技術的成果に依り、スマートモニタリング、スマートロボットアーム、スマート対話などの機器と技術によって形成された垂直機能と結合させた「China Unicomインダストリアル AI ソリューション」は、産業の品質検査やコンプライアンスなどの様々なシーンを強力にサポートしており、「第13次5ヶ年計画」以降、China Unicom が積極的な変革とデジタル化を追求した事例でもある。王暁初社長は、これからChina Unicomは引き続きデジタルコアサービス機能の向上を加速し、産業のアップグレードとデジタル変革を促進して、5G ビジネスモデルを革新すると語っている。

イノベーション能力構築の一環として、China Unicom はビッグデータ技術とその応用を積極的に研究し、ビッグデータ、AI とブロックチェーンのデジタル化へのモデル変換の基盤を絶えず固め、長年の実践に基づいた自主開発製品システムとサービス運用システムを形成して、政府業務、金融、文化観光、公共セキュリティ、工業製造などの業界向けのデータスマート応用とサービスを提供し、組織のデジタル化への変革をサポートしている。現在、3,000社余りの企業にサービスを提供しているという。

http://it.people.com.cn/n1/2020/1019/c1009-31896397.html

R&D投資を拡大
長虹が5Gと端末の融合、産業アプリケーションの発展を加速

2020年世界コンピュータ大会が11月3日に湖南省長沙市で開幕した。長虹の副チーフエンジニアの何龍氏は、「5Gビジョンとアプリケーションエコロジー」フォーラムで、「『5G + 8K』の融合を発展させ、新しいビジョンを切り開く」と題する講演を行い、業界の観察、5G分野における長虹のレイアウトと現在の市場状況を共有した。

長虹はすでに5G + 8Kテレビ、5Gモジュール、5G + HDビデオソリューション、産業用アプリケーションなどの面で市場化を達成し、世界中の消費者と業界のクライアントにサービスを提供しているという。今回のフォーラムで、何龍氏は、長虹は引き続き5Gコンバージド端末アプリケーションへのR&D投資を増やし、新しいスマートクラウドエッジのアプリケーションを促進し、業界の育成とサービスを続け、市場空間をさらに拡大すると明らかした。

新しいインフラのチャンスを掴み、「5G + 8K」の融合を発展

近年、中国は「新しいインフラストラクチャー」を発展の重点としており、その中で5Gは新しいインフラストラクチャーの細分化された産業の1つとしてさまざまな産業をスマート化とデジタル化の方向にリードしている。8K超高精細度ディスプレイの解像度はフルHDの16倍の7680×4320に達し、5Gネットワークが8Kビデオに超高速帯域のサポートを提供している。

ディスプレイ技術の革新と消費者の品質要求の高まりに伴い、超高精細度4Kテレビは現代の家庭にとって最も好ましい選択肢となっている。2020年1月から9月にかけて、中国国内市場では2,079万台の4K高精細度テレビが販売され、売上の70%弱を占めている。しかし、4Kテレビが一般家庭に普及すると同時に、さらにハイエンドの超高精細度テレビが業界に「進出」し始めた――「5G + 8K」テレビである。

5G技術のおかげで、8K大画面テレビの通信における不正確なドッキング、画像遅延、不愉快な経験のなどの問題が効果的に解決され、市場チャンスを得ることができる。氾博瑞コンサルティングの2020年上半期のテレビのオンライン通販売上高のモニタリングデータによると、8Kテレビ分野では長虹の売上高が80.7%を占め、1週間の最高の割合は95.3%に達し、業界トップの売上高となった。

「5G +」の生産ラインが稼働開始、市場シェア拡大の基礎を築く

長虹が8Kテレビの売上高トップであるのは、同社が「5G +インダストリアルインターネット」の生産ラインをいち早く確立したからである。長虹の「5G +インダストリアルインターネット」スマートTVのマスカスタマイズ生産ラインが1月15日に四川省・綿陽市で正式に稼動し始め、アジア最先端のスマートTVのマスカスタマイズ生産ラインとなった。

この「5G +インダストリアルインターネット」生産ラインは、工業用ロボット、マシンビジョン、エッジコンピューティングなどの技術を使用して、MES、ERP、SRM、PCP、QMS、WMSなどのシステムを全面的に統合し、長虹オリジナルの多段階のハイブリッドディスクリートタイプの生産モデルを拡張させたものである。この生産ラインは、生産情報化システム、インテリジェント設備統合、バーチャルリアリティなどの技術を使用しており、それにより、原材料物流輸送ライン、多層シャトルカー、地上AGV（無人搬送車）などのハードウェアとそのシステムを良好に運行させ、カスタマイズと大量生産の両立をサポートしている。

5Gへの R&D 投資を拡大、端末との融合及びアプリケーションの新しい発展を促す

データによると、長虹はコロナ禍での全面的出勤・操業再開から2週目の2月20日に、5Gインダストリアルインターネットモジュールの生産稼動を開始した。当該5Gモジュールは、業界をリードする伝送速度、-40°C～85°Cの工業用温度性能の安定性、ミリ秒レベルの低遅延などのコア技術を備えており、5G工業生産ライン、工業用IoT、工業自動化制御、物流追跡、工業用AR、AGVなど、工業のスマート製造分野で広く使用できる。

そのほか、長虹は、国産の超小型5G通信モジュール、5G＋8K テレビ、5G＋8Kセットトップボックス（STB)、5G +マシンビジョンに基づく品質検査ソリューション、自動障害物回避AGV輸送システムソリューション、5Gクラウド AGVなどをすでに市場化しており、また同時に、クラウドツーリズム、クラウドライブ配信、クラウドオーディオビジュアルなどの関連アプリケーションを加速させている。

https://baijiahao.baidu.com/s?id=1682430364224781102&wfr=spider&for=pc

チャイナテレコム5G SAが大規模商用化を実現

チャイナテレコム（中国電信）とクアルコムが共同で開催した天翼（esurfing）スマートエコロジー博覧会が11月7日に広東省広州市で催された。「第12回天翼スマートエコロジー産業フォーラム」で、チャイナテレコムの李正茂社長は、経済・社会のデジタルトランスフォーメーションを促進するために、チャイナテレコムは5G SA（スタンドアローン）ネットワークの大規模商用化を実現したと発表した。300以上の都市をカバーする、合計320,000ヶ所以上の5G基地局が開設されたという。

デジタルトランスフォーメーションが新しい経済を推進し、経済成長の新しいエンジンとなる

中国情報通信研究院の統計によると、近年中国のデジタル経済は活発化し、GDPに占める割合が年々増加している。デジタル経済の規模は、2019年に35.8兆元に達し、GDPの36%以上を占め、今年は40%を超えると予測され、2025年にはその割合が半数以上になり、60兆元に達する見込みである。

クラウドとネットワークの融合を促し、新しい要素の配分効率を向上させる

クラウドとネットワークの融合は、情報リソースを緊密に融合し、インターネットと実体経済を緊密に融合する基盤である。

李正茂氏によると、チャイナテレコムはクラウドとネットワークとの融合を積極的に推進し、中国最大のハイブリッドクラウドでありグローバルオペレーターの最大のクラウドである天翼クラウドに依存して、データの保存、計算と処理に安全で信頼できるクラウドサービスを提供する。5GやIoTなどの通信ネットワークインフラストラクチャー、データセンターなどの計算インフラストラクチャーの構築建設を加速し、AIなどの新しい技術のインフラストラクチャーの整備を強化する。また、クラウドとネットワークの連携を通じて基本機能の提供を実現し、より効率的かつ便利なデータの保存、計算、交換、処理をより効率的かつ便利にサポートし、AIが新しい生産要素として労働力に置き換わるのを加速し、デジタル技術の融合とアプリケーションの普及を加速し、経済社会の革新のスピートを上げる。

http://5gcenter.people.cn/n1/2020/1107/c430159-31922670.html

CIIEの自動車展示エリアで示されたこれからのモビリティー

将来、「車のあり方」はどのように変わるのだろう。第3回中国国際輸入博覧会(CIIE)（訳注：2020年11月4日から10日にかけて、上海国家コンベンションセンターで開催）では、世界上位7社の自動車メーカーが出展し、30の新製品と新技術が展示され、これからのモビリティーのあり方が示された。

中国国際輸入博覧局の関係者によると、第3回CIIEの自動車展示エリアの面積は3万平方メートルであり、完成車、自動車部品、自動車サービスなどの展示のほか、専門的な自動車プラットフォームの構築にも取り組み、政府と企業のコミュニケーション、イノベーション協力、ブランド構築、社会的責任などをサポートし、自動車産業のエコロジーシステムの革新を促進した。

第3回CIIEの自動車展示エリアでは、30の新製品と新技術の「世界初、中国初」の公開がなされた。また、展示エリアでは、自動運転、インテリジェントネットワーキング、路車協調、制御システム、コアセンサーなどのスマートモビリティーの細分化に焦点を当て、細分化されたそれぞれの分野で市場をリードし、主要な革新的技術を有する企業を誘致した。

「コロナの感染拡大の影響を受けたにもかかわらず、中国でのビジネスは今年4月から増加している。」ミシュラン（MICHELIN)中国の王兆華高級副社長によると、今回は初めてのCIIE参加である。500平方メートルのブースでは、中国初公開、アジア初公開、世界初公開の製品が数多く展示された。「アジア初公開のUPTIS非膨張型ノーパンクタイヤシステムを例にとり、このシステムは、画期的なホイールユニットを使用することでタイヤの空気漏れやパンクのリスクを下げると同時に、タイヤの交換回数やスペアタイヤ製造の原材料を削減でき、早くも2024年には乗用車に広く使われる予定である」と紹介した。

3Dプリントは自動車展示エリアの一大キーワードである。中国の自動車設計市場をリードするグローバル企業・イコナ（Icona）のアジア太平洋地域の責任者であるコロンブス氏は、今回初めてCIIEに参加し、2つのコンセプトカー、さまざまなシーンや方法に使用できる3Dプリントの無人カーのシャーシ、AIと5Gモジュールを搭載して人と交流できるロボットを展示したと紹介した。

Divergent Technologies中国エリア責任者である李冉氏は、新しい材料と新しい構造を使用することで、今後自動車が軽量化し、設計もシンプルになると述べ、同社が独自開発したソフトウェアシステムを使用することで、部品のニーズに合わせて自動的に設計し、3Dプリント方式で生産し、「従来の9～12ヶ月の開発サイクルを48時間に短縮することができる」と語った。

自動運転技術も自動車展示エリアのホットなテーマである。「イノベーションは自動車産業の変革を推し進めている。モデル転換・アップグレードの最中にある中国市場は、技術革新に対する要求がさらに高い。」ベバスト（Webasto）中国エリア責任者である厳和寧氏によると、第3回CIIEで、同社は自動運転センサーを搭載するルーフモジュール、折りたたみ式ルーフシステムとスマートフロントエンドモジュールなど、中国初公開の製品を展示した。

ボッシュ中国の楼晶瑩広報部長は、ボッシュは3年連続でCIIEに参加しており、今回は自動車の電化、自動化、コネクテッド化の分野の新しい技術を展示したと述べ、たとえば、大型商用車用の多機能カメラは、トラックに特殊な視覚認識ソリューションを提供し、道路標識認識、車線維持支援、車線逸脱警報、自動緊急ブレーキなどの機能をサポートできると紹介した。

http://xiaofei.people.com.cn/n1/2020/1106/c425315-31921177.html